

流通の取組

事業者



株式会社 村里運輸
株式会社村里運輸 長崎県大村市森園町1585-2 <http://www.murasato.co.jp/>

担当者からのコメント

「資源の少ない日本だからこそ、資源を再生産できる社会を実現する」、「未来に向けて生活しやすい環境を作り、市民の力で守る」という目標の下、弊社では食用廃油によるBDFの精製に取り組んできました。その成果を社会へと還元するため、J-クレジット制度に参加いたしました。

株式会社村里運輸 担当 甲斐 悟



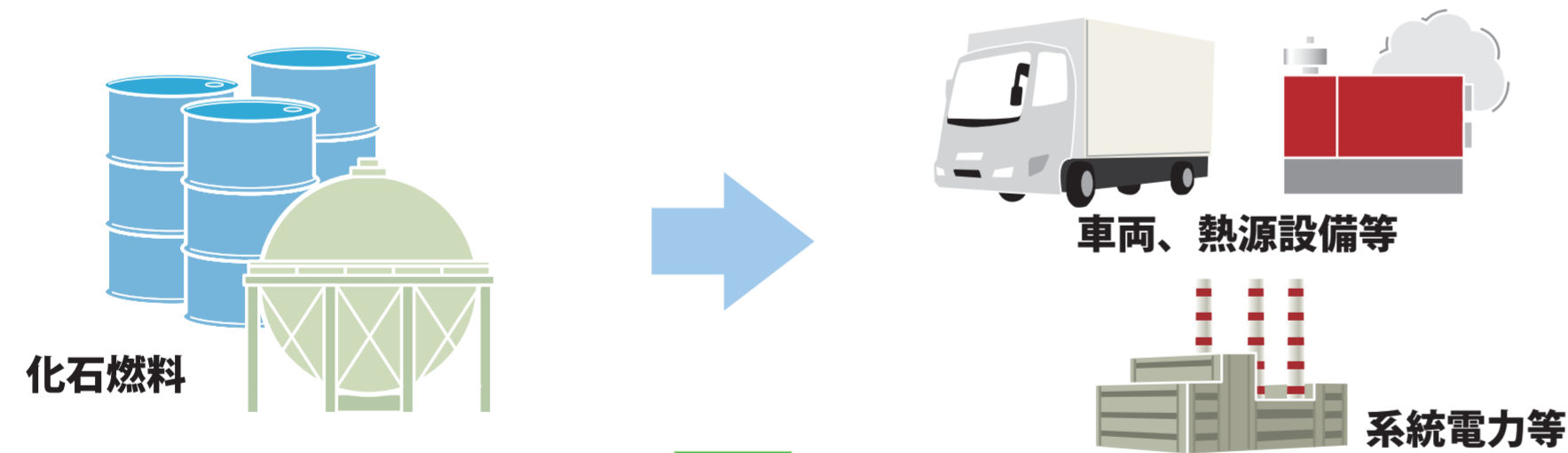
プロジェクトのイメージ

EN-R-004

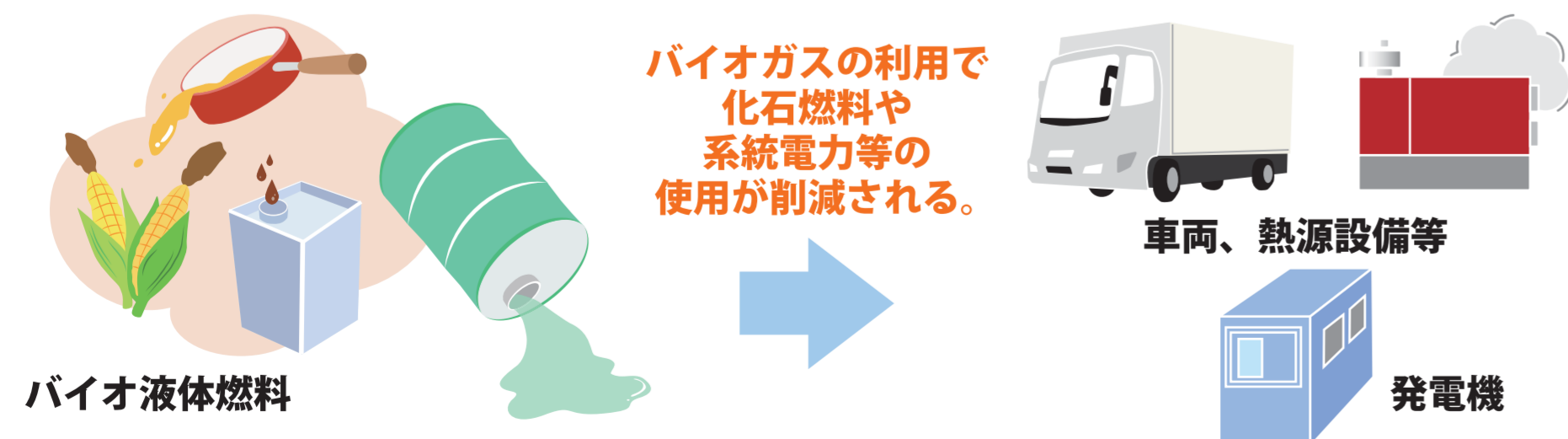
バイオ液体燃料 (BDF・バイオエタノール・バイオオイル) による化石燃料又は系統電力の代替

【削減方法】 ボイラー等の熱源設備、自家発電等の発電設備、コージェネレーション又は車両等においてバイオ液体燃料を使用し、それまで使用していた化石燃料又は系統電力を代替する。

ベースライン



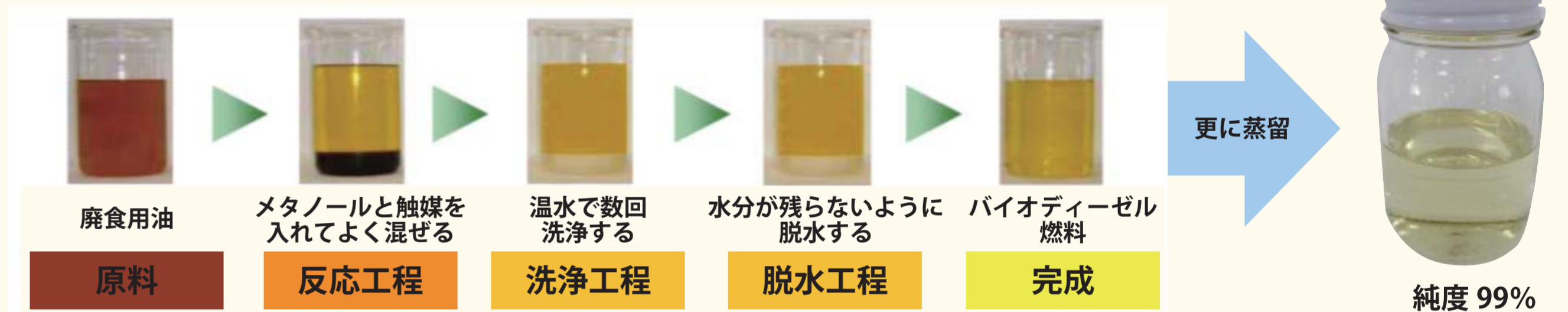
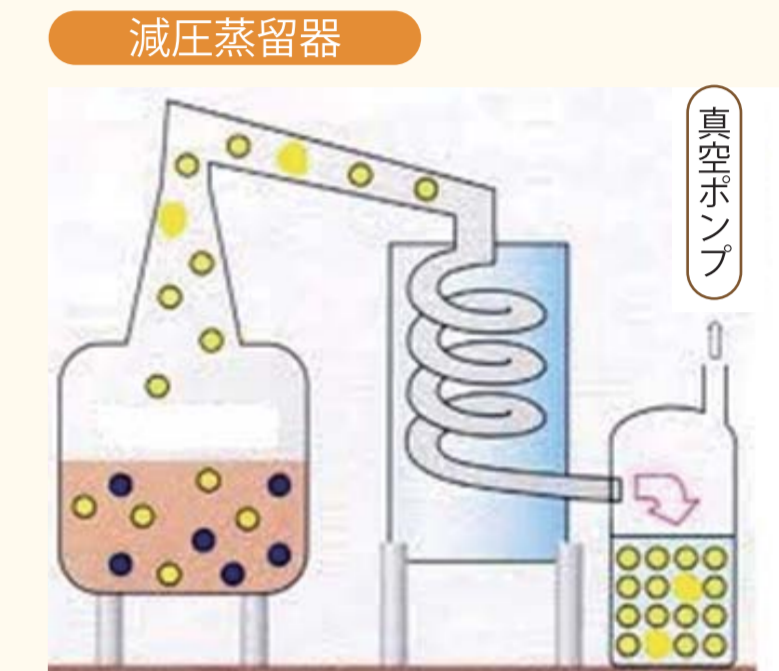
プロジェクト実施後



輸送車両におけるバイオ液体燃料(BDF)の利用

J-クレジット創出

家庭・企業から廃食用油を回収しBDFを製造。自社の営業用運送車両等の燃料として活用することで、年間約111 tのCO₂が削減できる見込みです。



プロジェクトで利用しているBDFの精製工程

プロジェクトのポイント

BDFは植物由来の燃料です。植物は成長する際に大気中からCO₂を吸収するため、燃料として燃やしても追加的なCO₂が発生しないカーボンニュートラルな燃料です。

バイオディーゼルとはどんな取りくみなのでしょうか？



カーボンニュートラルの考え方

2015年12月時点